

## JFEの落石対策商品



### 」 J-ワイド伏工

高強度金網を用いることで省力化・高耐久を実現した落石予防工です。



### 」 JSグリップネット

斜面上の浮石・転石の動きを抑制する落石予防工法です。



### 」 ワイヤネット

岩塊の滑動をアンカーとワイヤロープで抑制する落石予防工です。



### 」 JFE落石防護柵

H鋼を支柱とし、ワイヤロープ、金網を取り付けたシンプルな落石防護柵です。



### 」 JFE落石防護網

誘導・待受け型の落石対策工法です。



### ● J-キャフネット

本カタログです。

JFE 建材 株式会社 [www.jfe-kenzai.co.jp](http://www.jfe-kenzai.co.jp)

本 社 〒108-0075 東京都港区港南1-2-70 品川シーズンテラス

防災商品 (土石流・流木対策、落石防護、他) ▶ 防災商品営業部 TEL.03(5715)7640 FAX.03(5715)1035

技術的なお問合せは……… ▶ 防災技術部 TEL.03(5715)7870 TEL.03(5715)1035

北海道支店	〒060-0806 札幌市北区北六条西1-4-2 ファーストプラザビル	TEL.011(708)6411	FAX.011(728)4675
東北支店	〒980-0811 仙台市青葉区一番町4-1-25 東二番丁スクエア	TEL.022(266)3070	FAX.022(223)3060
新潟支店	〒950-0087 新潟市中央区東大通1-2-23 北陸ビル	TEL.025(246)3233	FAX.025(246)3255
名古屋支店	〒460-0003 名古屋市中区錦1-7-19 名古屋岡本ビル	TEL.052(204)5707	FAX.052(204)1611
北陸支店	〒930-0004 富山市桜橋通り2-25 第一生命ビル	TEL.076(441)1462	FAX.076(432)2384
大阪支店	〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-9-1 肥後橋センタービル	TEL.06(6444)7631	FAX.06(6444)7633
中国支店	〒730-0036 広島市中区袋町4-21 広島フコク生命ビル	TEL.082(248)7303	FAX.082(248)3141
四国支店	〒760-0019 高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー	TEL.087(821)5548	FAX.087(821)5540
九州支店	〒812-0025 福岡市博多区店屋町1-35 博多三井ビルディング2号館	TEL.092(263)1561	FAX.092(263)1475

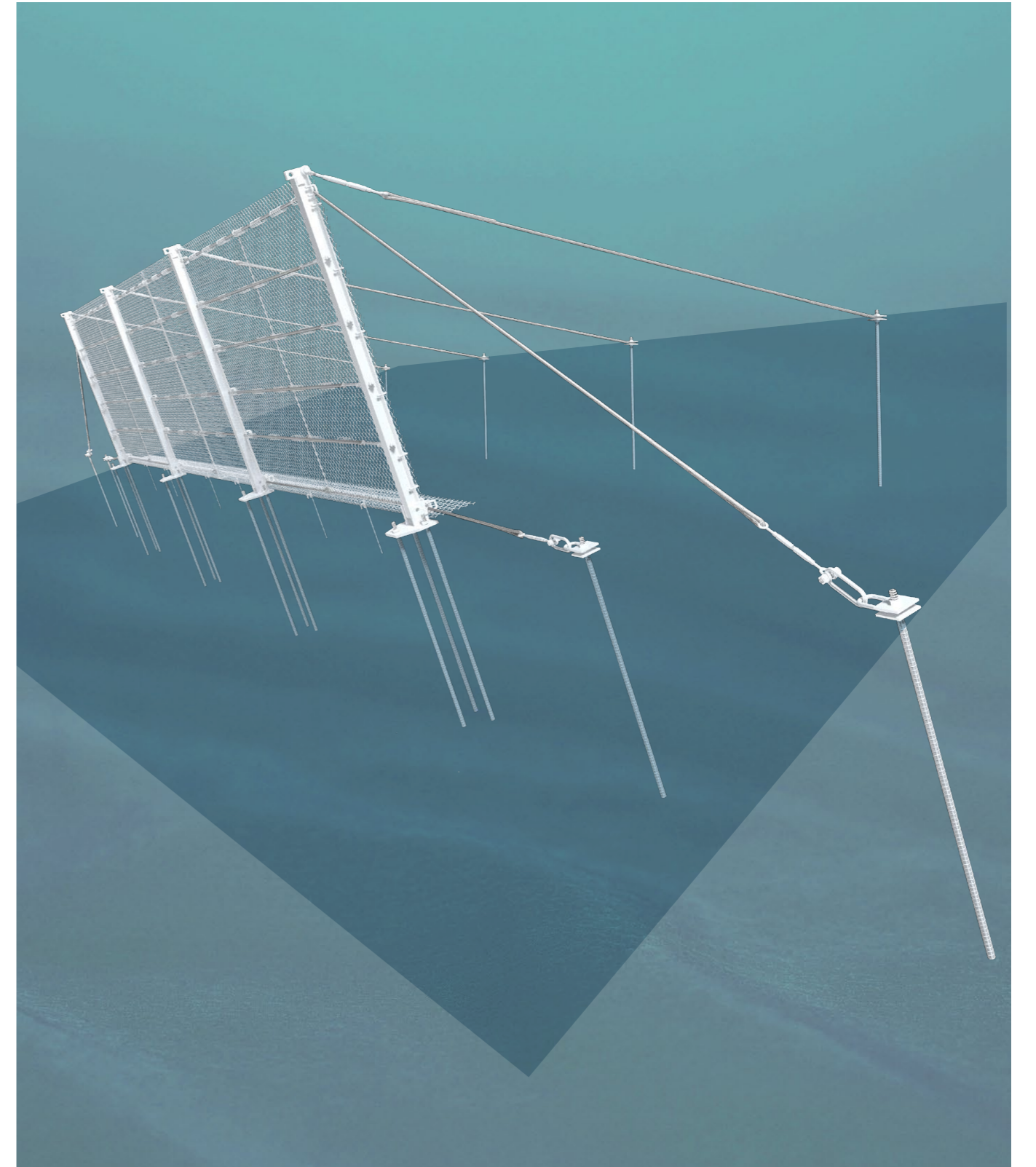
青森営業所	〒030-0862 青森市古川 2-20-6 AQUA 古川2丁目ビル	TEL.017(776)5325	FAX.017(777)1396
北東北営業所	〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通15-19 盛岡フコク生命ビル	TEL.019(629)2250	FAX.019(651)8780
沖縄営業所	〒900-0015 那覇市久茂地3-21-1 國場ビル	TEL.098(860)5161	FAX.092(263)1475



JFE建材の防災商品

# J-キャフネット

落石防護柵

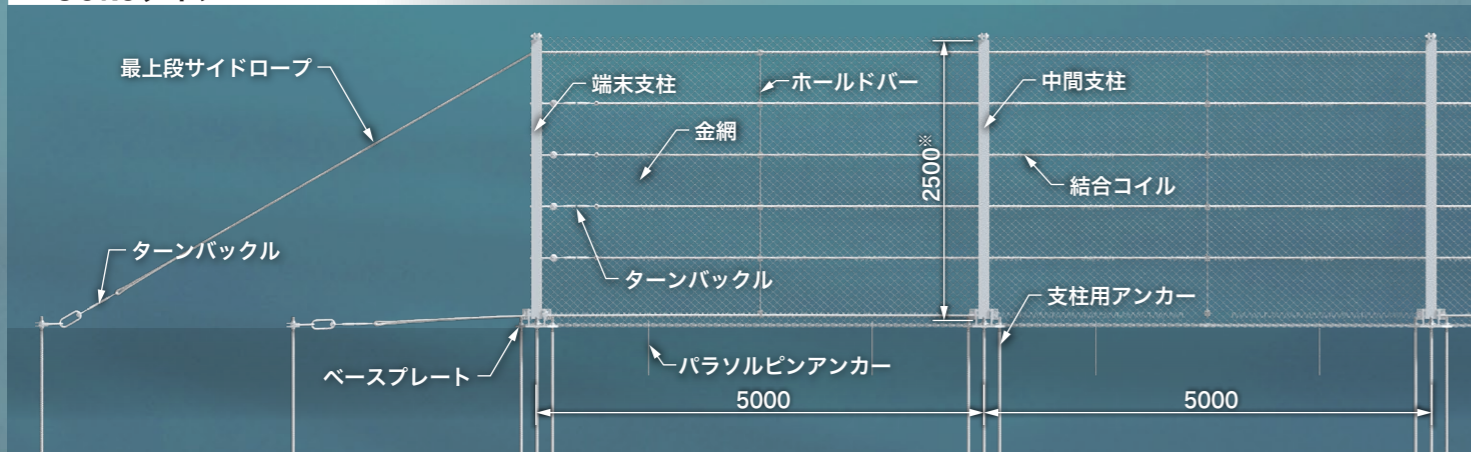


JFE 建材 株式会社

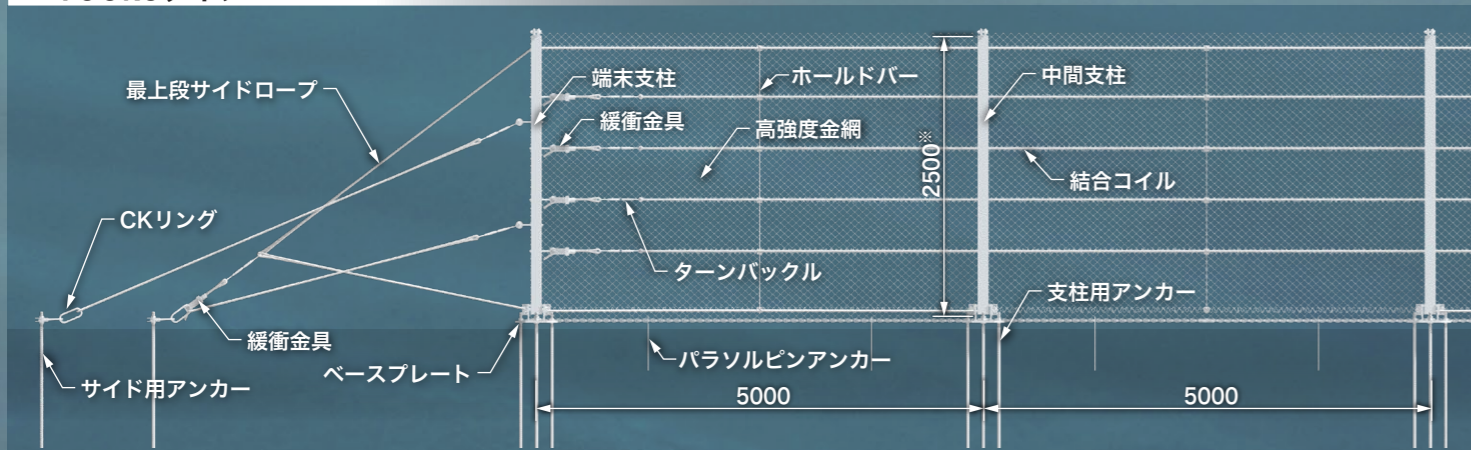
# J-キャフネット

あらゆる斜面に設置可能で、コンクリート基礎不要の落石防護工です。

## 50kJタイプ

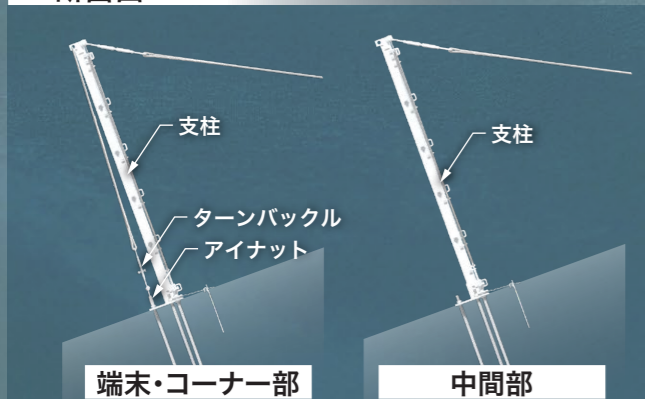


## 100kJタイプ

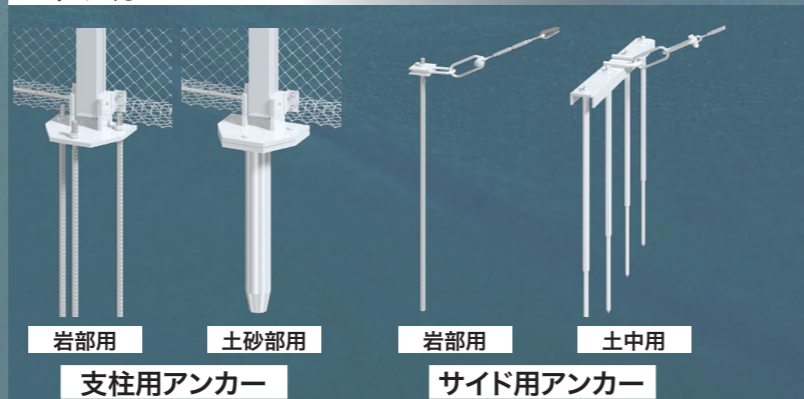


※ 標準有効高を示す(2.5m, 3.0m)

## 断面図



## アンカー



## 主要部材

標準有効高：2.5m, 3.0m

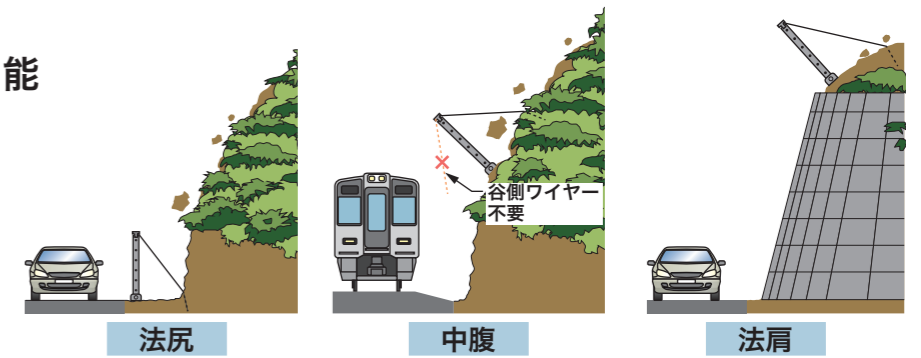
主要部材名称	寸法	部材規格	表面処理	備考
金網	φ3.2×50mm目	JIS G 3552「ひし形金網」、JIS G 3505「軟鋼線材」	AZ300	50kJのみ
高強度金網	φ3.2×50mm目	JIS G 3552「ひし形金網」、JIS G 3506「硬鋼線材」	AZ300	100kJのみ
ワイヤーロープ	3×7-φ12, φ16	JIS G 3525「ワイヤーロープ」準拠	AZ400	
支柱	H-100×100×6×8	JIS G 3101「一般構造用圧延鋼材」SS400	HDZT77	
巻付けグリップ	φ12用, φ16用	JIS G 3506「硬鋼線材」	AZ300	
岩部用DCロックアンカー	D22(M22), D25(M24)	JIS G 3112「鉄筋コンクリート用棒鋼」SD345	HDZT49	
土砂部用パイプアンカー	φ114.3×4.5	JIS G 3444「一般構造用炭素鋼管」STK400	HDZT77	
土中用 HPSアンカー	4-D25×1500	JIS G 3112「鉄筋コンクリート用棒鋼」SD345	HDZT49	
緩衝金具	80×230	JIS G5502「球状黒鉛鋳鉄品」、JIS G 4051「機械構造用炭素鋼材」	HDZT49	100kJのみ
CKリング	φ19mm	JIS G 3101「一般構造用圧延鋼材」SS 400	HDZ35	

## 特長

### ● あらゆる斜面に設置可能

J-キャフネットはアンカー基礎構造により、斜面・法面上にどの位置にも設置が可能です。

また、谷側ワイヤーが不要なため、鉄道敷に対して建築限界を考慮しながら効果的な配置が可能です。



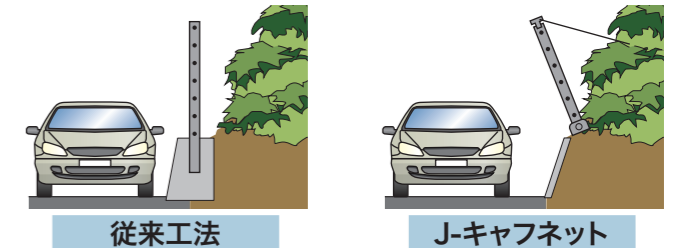
### ● 優れた施工性

各部材は軽量で、運搬・組立が容易です。狭隘地などでは人力での施工も可能です。



### ● コンクリート基礎が不要

アンカー基礎構造によりコンクリート基礎が不要です。そのため道路幅を有効に使うことができます。



### ● 実物大重錘落下試験の実施

中間スパン、端部スパンとも落下試験により性能を確認しています。



### ● 環境への影響が少ない

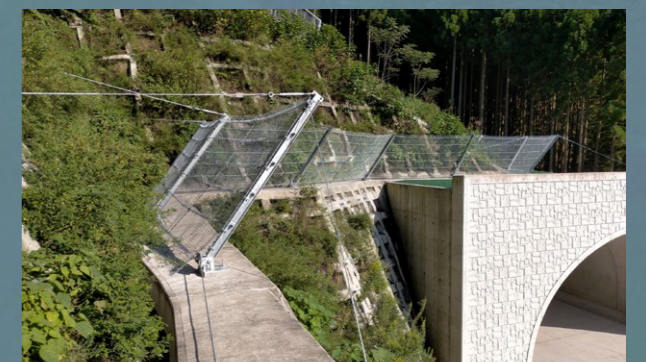
伐採や地山整形等の作業が少なく、現況の自然状態を残すことが可能で、環境への影響を低減できます。



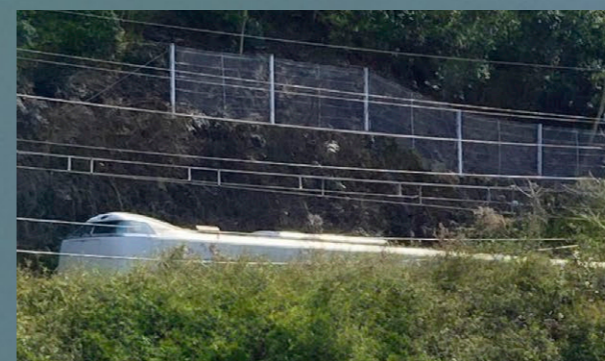
## J-キャフネット 適用事例



【法肩部】 線路への落石防止



【中腹部】 トンネル出入口への落石防止



【中腹部】 線路への落石防止



【法尻部】 道路への落石防止